

外国語 I

講師名	渡部 千春	実務経験等	英会話・進学塾を主宰するとともに、アメリカニューメキシコ州立大学留学経験、医療洗濯・会議通訳等、及び国際交流団体活動を活かし、英会話力とコミュニケーション能力を高める講義を行う。
-----	-------	-------	---

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
全学科共通・教養科目	全学科	必修	1	通年	30	2
使用教科書・副教材	ENGLISH GRAMMAR CHECK					
授業の目的	現在の国際社会において世界の共通言語とも言える英語の基礎確認を行い、実践的なオーラルコミュニケーションにつなげる。					
授業の到達目標	英語の基礎的な組み立てと異文化を理解し、適切な自己表現力を身に付ける。					

月日	学習項目	学 習 事 項	時間	授業 形式	備 考 (提出物等)
6月8日	小テスト	基礎力確認テスト	2	講義	常時英和辞典を準備する。 ノート、レポートの提出
6月15日	小テスト テキスト	単語確認テスト UNIT1	2		
7月6日	プリントワーク テキスト	英語の歴史を学ぶ UNIT2、3	2		
7月13日	長文トレーニング テキスト	長文を訳し、設問を解く UNIT4	2		
8月24日	プリントワーク テキスト	和製英語を学ぶ UNIT6	2		
9月14日	リスニング テキスト	DVD UNIT1～6までの基本文テスト	2		
10月5日	リスニング テキスト	DVD UNIT7、8	2		
10月8日	長文トレーニング テキスト	DVD UNIT9、10	2		
10月22日	リスニング テキスト	DVD UNIT11	2		
11月5日	小テスト テキスト	UNIT12	2		
11月19日	リスニング テキスト	DVD UNIT13	2		
12月17日	リスニング 異文化理解	DVD	2		
1月7日	異文化理解 テキスト	ワークショップまとめ、振り返り UNIT14、15	2		
1月21日	CIRとの対話の事前 学習	英語による自己アピールカードの作成 英語による自己表現の考察、異文化理解の考察	2		
2月4日	CIRと共に、会話と異 文化理解	ネイティブスピーカーと会話し、英語表現を実践する	2		
合計			30	時間	

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

テストの得点、受講態度、提出物の内容、出席状況により評価する。
評価割合: 筆記試験70%、平常点30%

履修に当たっての留意点等

受講に際しては必ず英和辞典を準備すること。授業は教科書に沿って行すが、進度によって項目が入れ替わることもあるので注意すること。